

議会ウォッチ



ココに注目!

補助制度の見直しは? 《令和6年度決算》 P2

いずみ館空調全面的更新へ 《定例会トピックス》 P6

ここが聞きたい 《一般質問》 P8

定住促進住宅建設(小松団地)と令和5年の災害復旧により
歳出総額は3億円増の46億円台へ

補助制度の見直しが必要では

決算審査特別委員会では、2つの補助制度について質疑が活発に行われました。

一つは、「観光プロモーション事業」についてです。この補助金を用いて、これまでに様々なイベント等が開催されてきました(令和6年度の実施内容は下表)。以前から、効果の検証や補助率等について、決算および予算審議時に、質疑や意見が行われています。今回は、海外で開催されたイベントもあり、その開催目的や実効性、将来への展開、経費支出のあり方について、様々な角度から複数の議員より質疑が出ました。

出てきた意見としては、補助金審査がふるさと推進課内で行われていること(審査に専門的かつ多様な視点が入っていないこと)です。

また、イベントによって発生

した収益の取り扱いやイベントによる村内観光への寄与について意見が出ました。

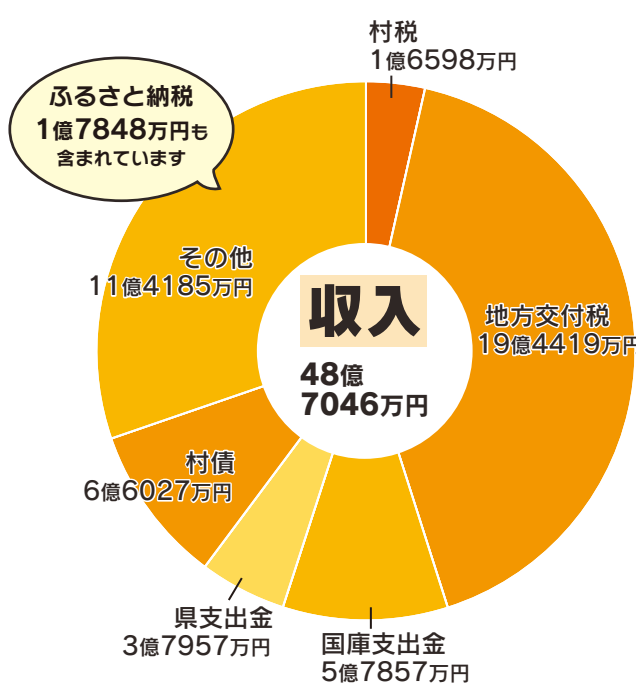
もう一つは、「地域協働の村づくり事業」についてです。この補助を用いて、行政区や集落等が抱える課題解決や自主防災組織の活動、地域活性化の取り組みなどが行われてきました。今回は、各家庭での消火器設置に関する取り組みについて、多くの質疑が行われました。補助に対する公平性や、設置場所についての公共性のあり方、防災の取り組みとして地域の考えや消防団との関係性について質疑が出ました。

両事業とも、個別事案に対する課題だけではなく、制度全体の課題も見受けられるため、所管する常任委員会を中心に調査・検討を行っていきます。

令和6年度 観光プロモーション事業 補助交付団体一覧

事業名	申請者	交付額	内容
片岡酒造蔵開きと東峰村物産販売地域PR事業	片岡酒造蔵開き実行委員会	500,000円	片岡酒造を会場にして、東峰村の特産品販売と地域PR 来場者数: 約900名
東峰村活性化プロジェクト (ROOTSFESTIVAL2024)	東峰村活性化プロジェクト	500,000円	小石原グラウンドを会場にして、マルシェや音楽イベント、陶芸体験を行う 来場者数: 約200名
竹棚田のライトアップ・棚田でCAMP	一般社団法人竹棚田	208,000円	竹棚田交流館周辺の棚田を会場にライトアップを実施、棚田を使ったキャンプも行う 来場者数: 約600名
小石原焼小鹿田焼 高取焼とカップ作陶展	(有) つづみの里	386,000円	東峰村内12名の窯元と小鹿田焼陶工6名の作品を展示販売する作陶展の開催 来場者数: 約2200名
新米祭り	陶の里利用組合	275,000円	村の人口増加を目的に、東峰村産新米(夢つくし)陶器(豆皿)の無料配布とミカンのつかみ取り(有料)を行う 来場者数: 約886名
ベトナム国 東峰村 観光PR事業	AIR事業推進委員会	500,000円	ベトナム国ハノイ市で行われる陶器市にて小石原焼・高取焼の展示、観光パンフレットの配布等で村のPR活動を行い、日系旅行会社を招待し東峰村へのツアー企画の打ち合わせを行う 来場者数: 約800名

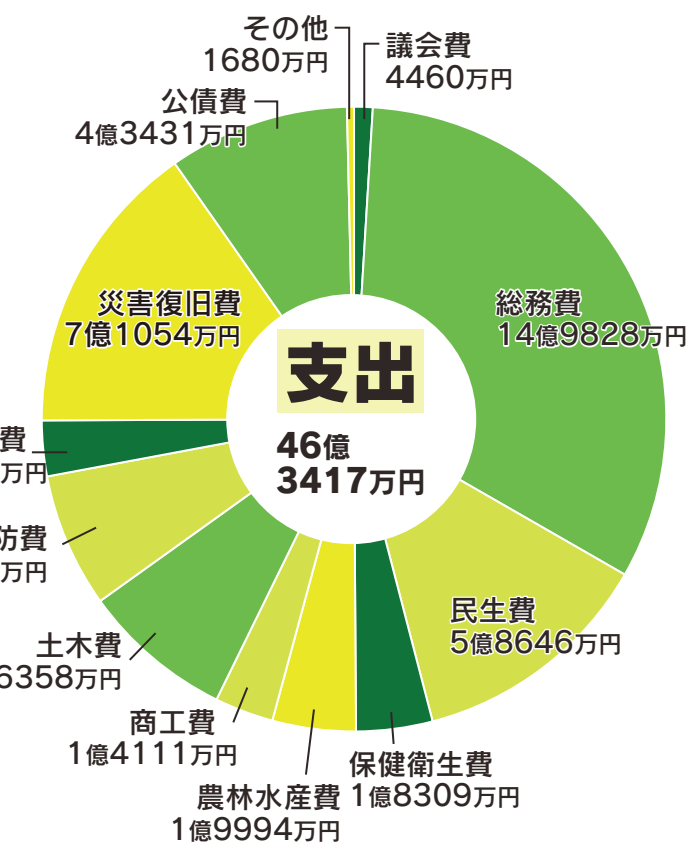
ポイント1 税の収納状況は



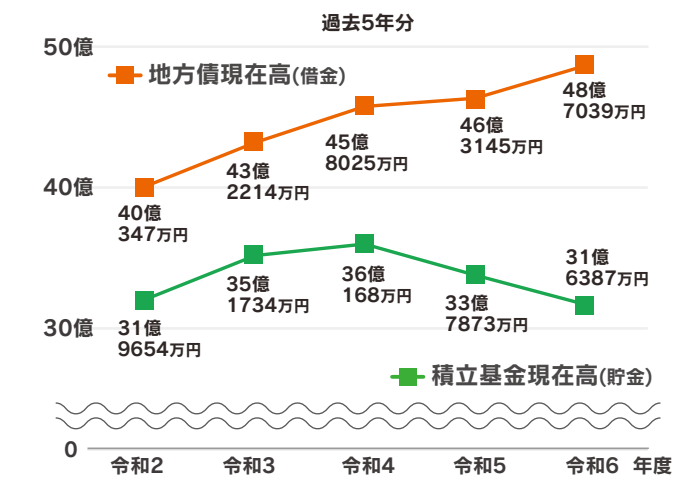
ポイント2 税の収納状況は

	収入済額	滞納額	徴収率	前年徴収率
村民税	5895万円	428万円	93.2%	96.2%
固定資産税	9409万円	497万円	95.0%	95.3%
軽自動車税	886万円	37万円	96.0%	96.5%
住宅使用料	2213万円	299万円	88.1%	87.9%
国保税	3988万円	694万円	85.2%	88.2%
水道使用料	3678万円	258万円	93.4%	93.8%

滞納分のうち、6年度は村民税56万円、固定資産税156万円、軽自動車税20万円、国保税139万円の計371万円を不能欠損として処理しました。



ポイント3 貯金と借金の状況は



森林環境譲与税活用での備品購入

議員

森林環境譲与税を使った備品購入の選定方法と活用は。

担当課

東峰学園の美術室の机・椅子と、道の駅の商品陳列棚を購入した。今回は東峰村の間伐材を使い、木工塾が製作した。現在、村の木材としての流通が少なく、間伐材等の利用については譲与税等を活用し、利用促進を進めたい。



今回購入した美術室の机・椅子

早く進めないと森林整備が手遅れに

議員

森林所有者意向調査と施業判断等の今後の活用は。

担当課

意向調査は、10年程度の計画を立てている。意向調査から施業判断を行い、所有者に森林整備の向き不向きや、補助事業の案内をしていく予定。部分的にできるところから進めていく。

体育施設の営利目的利用を把握しているか？

議員

営利目的で小石原体育館の利用はあったのか。

担当課

営利目的の場合は村長決裁が必要で、昨年はドローン講習会と陶器のアウトレット販売会の2件だった。

相続登記の義務化が開始、固定資産税滞納への対策は？

議員

固定資産税の不能欠損額が約155万円ある。その内容と今後の対策は。

担当課

建物より土地が多く、所有者が亡くなった場合は、滞納が継続する。財産の差し押さえ、財産調査などを実施し、最終的には滞納整理取扱要領等で不能欠損処理をしている。

議員

固定資産税の収納率が低いのは相続登記ができていないからでは。登記が義務化されたが、その対策は。

担当課

相続人が期限内に申告すれば、相続登記の義務を果たしたと認められる「相続人申告登記」という方法があり、これを周知したい。

議員

社会福祉協議会などと連携して、相続手続きの啓発ができるのでは。

担当課

社協や集落支援員と連携して啓発に努める。

今後村内での乳幼児集団健診を維持できるのか

議員

乳幼児健診の村単独実施が厳しくなっていると常任委員会で報告があったが、朝倉医師会との関係性はどうか。

担当課

朝倉医師会に依頼したが片道1時間以上かかり、通常の診療業務に影響が出るとのことです。小児科医や歯科医師等の職種が必要な中で、健診体制をいつまで維持できるか、今後検討していく。

業務見直しで、ミスの再発防止へ

議員

職員の業務や業務内容が、10年前と比較にならないくらい増えているように感じる。若手職員が業務に追われ、公務員としての資質を高めることができていないので、ミスにつながっているのではないかと。今後の対応は。

副村長

再発防止策の一つである職員アンケートに、「職員の業務量が膨大になり、一人一人が持つ職務の範囲が非常に広がっており、それに忙殺されて、深掘りできていない」という声があった。

また、8月より各課の業務について、「無駄な業務や効率化できるものはないか」などの見直しをしている。

職員の負担軽減、サービスの質を落とさないことが、両立できるように取り組んでいきたい。

学生目線で、すぐ使える移住パンフレットが完成(APUインターンプロジェクト)

議員

今年の報告会では、移住計画のパンフレットがすぐに使えると感じた。学生の活躍を多くの村民に広報できないのか。

担当課

本年度は、関係者や役場職員に案内した。報告会を撮影しているので東峰テレビで後日お知らせする予定。来年度は広く周知したい。



移住パンフレット

ふるさと納税が1億円余減少、挽回策は？

議員

6年度のふるさと納税額が減少しているが、その理由と挽回する方法は。

担当課

総務省の制度改正により、経費は寄付額の2分の1以内というルールになった。経費の大半は送料が占めている。共通返礼品で売れ筋の「あまおう」「水炊き」は送料が高いため、寄付額を上げたことで寄付が減った。今後は地域商品の掘り起こしや米の出品を増やすことなどの検討を進める。

宝珠山駅カフェは当初のイメージと異なるのでは

議員

説明会でコンサルタントは、厨房を汚したくないため料理物はあまり出さないとのことだったが、実際見ると羽釜もある。宝珠山駅のカフェの設計意図は。

担当課

最初は軽食を出すイメージだった。羽釜は雰囲気作りのために置いたもの。運営者は必要なものがあれば用意し、使用していただければと考えている。

村内施設を活かした文化公演を

議員

村外のコンサートに行くのでもいいが、いずみ館を活用したコンサートなどを開催しては。

担当課

村内でのコンサートや演劇などを検討したい。

議員

近隣の文化会館等で開催される公演のチケット代を補助することはできないか。

担当課

今後検討したい。

第5回定例会（9月）議決結果一覧表

区 分	審 議 結 果	議 案 一 覧	議 案 の 主 な 内 容	賛 成
条 例	可 決	東峰村議会議員及び東峰村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	公職選挙法施行令の改正に伴い、下記項目を改正する。 ・選挙運動用自動車の使用（個別契約：レンタカー） 現行15,800円 →改正16,100円 ・選挙運動用自動車の使用（燃料費） 現行7,560円 → 改正7,700円 ・選挙運動用のビラの作成（1枚単価） 現行7.51円 → 改正8.38円 ・選挙運動用ポスターの作成（1枚単価）現行525.06円 → 改正586.88円 ・選挙運動用ポスターの作成（企画費）現行310,500円 → 改正316,250円	
	可 決	東峰村職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	育児に係る両立支援制度を利用しやすい勤務環境の整備として、下記項目を追加する。 ①妊娠、出産等について申出した職員等に対する意向配慮等 ②3歳に満たない子を養育する職員に対する育児に係る両立支援制度に関する情報提供・意向確認等	
	可 決	東峰村職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	部分休業の取得パターンの多様化に関する整備として、下記項目を改正する。 現行「1日につき2時間を超えない範囲内で取得可能（第1号部分休業）」 →改正「1日につき2時間を超えない範囲内で取得可能（第1号部分休業）」 又は「1年につき10日相当時間数の範囲内で取得可能（第2号部分休業）」を選択して取得可能。	
補 正 予 算	承 認	専決処分の承認を求めることについて（専決第3号）：令和6年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算（第2号）（6ページ）		全 会
	可 決	令和6年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算（第3号）		
そ の 他	可 決	工事請負変更契約の締結について	1 契約の目的 宝珠山川河川災害復旧工事（第119号）（第132号） 2 契約の変更内容 （1）原契約金額 62,150,000円 （2）変更後の契約金額62,777,000円 （3）変更する額 627,000円 3 契約の相手方 福岡県朝倉郡東峰村大字福井589番地3 株式会社大藪組 東峰営業所 所長 本河 正明	一 致
	可 決	人権擁護委員候補者の推薦について	現任者の高倉美紀恵氏が令和7年12月31日をもって任期満了となることから、後任者として福島裕子氏を人権擁護委員の候補者として推薦する。	
	可 決	東峰村議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	現在の社会情勢等に照らし所要の整備を行うため、東峰村議会会議規則の一部を改正する。	
	認 定	令和6年度東峰村一般会計歳入歳出決算の認定について		
	認 定	令和6年度東峰村簡易水道事業会計決算の認定について		
	認 定	令和6年度東峰村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
	認 定	令和6年度東峰村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
	報 告	令和6年度株式会社宝珠山ふるさと村決算状況報告について		
	可 決	「少人数学級推進などの教職員定数改善」「義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げ」に係る 意見書の提出を求める請願書		

第6回臨時会（9月）議決結果一覧表

区分	審議結果	議案一覧	議案の主な内容	賛成
その他	可決	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員 梶原文雄 氏が令和7年12月31日をもって任期満了となるため、再度同氏を人権擁護委員の候補者として推薦する。	全 会 一 致

9月定例会は9月8日から11日までの会期で開催しました。

5人の議員が一般質問をし、専決処分の承認1件、条例の一部改正3件、契約の変更1件、補正予算1件、人権擁護委員の推薦1件、決算認定4件、報告1件、発議1件、請願1件、合計14件を慎重審議し、原案通り可決しました。

令和8年夏前をめどに、いずみ館の空調設備、全面的更新へ

（設計・施工管理委託費 1060万円）

来年夏に間に合わせるために、8月4日の全員協議会で説明を受け、設計発注を承認し、専決にて調査および設計を執行しております。今後、設計完了後、工事発注を行い、令和8年6月の完成を予定しています。現在の工事費概算は1億2000万円となっております。



000万円となっております。財源は緊急防災・減災事業債を使い、事業総額の70%が交付税措置されます。



職員の工夫で、涼しい環境が保たれています



駐車場に入りきれない車



鉄筋がむき出た魚道(一部)

議員 説明板を見ると「大字福井」とすべき所を「大字宝珠山」としていた。文章の中にも誤りが見受けられる。最終チェックは行ったのか。

ふるさと推進課長 一部の看板に文言的な問題がある。事業者との認識に相違があった箇所も



筑前岩屋駅前にある案内看板

議員 親水公園が久しぶりにオープンした。来場者が多く、駐車場に入れない車が県道で待機する状況であった。以前の駐車場には「ほうしゅ楽舎」が建設されており、駐車台数の不足が予測できたのでは。

村長 平成6年のオープンから駐車場を増やしてきたが、予測がつかないところもあった。今年のデータに基づき、振り返りたい。

議員 開園して30年、プールの位置・形状、体験交流センター等を見直し、一年を通して活用できるよう検討すべきでは。

村長 年間利用できる施設として、プールを含め検討する。

議員 宝珠山川の魚道の鉄筋がむき出しで、危険。朝倉県土整備事務所に改善要望をしてきたのか。

村長 以前から要望してきた。県も検討し、報告される予定。改善されるように取り組みたい。

議員 村のリーフレットには「めがね橋めぐりダウンヒル」「歴史と磨崖仏の道」「窯元巡りと行者杉の森」という3つのコースがあり、路上にサインを置いている。設置の目的は。

村長 日田彦山線沿線振興事業の中で、観光サインを全面的に見直す計画を立てた。その中で、サイクルツーリズムに対応できるように提案があった。来村者が、計画的に巡回できる仕掛けづくりを行うための誘導サインとして設置した。

見受けられる。やり取りがうまくいかなかったので、大変申し訳ない。

看板自体を作り替えることはできないので、シール等を貼り付けて修正する。

議員 観光地の説明などはアプリやQRコードで対応できるが、村の考えは。

村長 今回の看板、サインができた時にQRコードが付いていなかったたので、シール等を付けるよう指示した。



樋口 朗 議員

親水公園の駐車場は十分だったのか
——村長 今年の実績に基づき、検討したい



佐々木 孝 議員

昨年から整備されているサイン(案内看板)は
——村長 計画的に村を巡回できる誘導サイン

ここが聞きたい!

一般質問

令和7年東峰村議会第5回(9月)定例会

質問順	議員名	質問事項(色付きは記載事項)	ページ
1	ひぐち あきら 樋口 朗	国民健康保険税と医療サービスについて 棚田親水公園について 村道大行司駅線について	P9
2	ささき たかし 佐々木 孝	文化財の保存活用について 観光サインについて 村の道路整備について	P9
3	たかくら みきえ 高倉 美紀恵	病児保育について こどもの居場所作りについて	P10
4	わだ まさゆき 和田 将幸	地域振興について	P10
5	たかはし ひろのぶ 高橋 弘展	8月10日の豪雨による被災箇所及び 頭首工・用水路の土砂堆積について 村道及び国県道改良について	P11

一般質問とは・・・

議員が、村の行財政全般にわたって執行機関に疑問点を投げかけ、自治体としての考えを求めるものです。1年に4回ある定例会で行うことができ、質問と答弁を合わせて1人60分の時間制限の中で行われます。また、東峰村議会では事前に質問の概要を提出し、議会開会前に執行部は答弁の準備を行います。

一般質問の詳細は
議事録をチェック!!





病児保育を村診療所等でできないか
——住民福祉課長 保健・医療・福祉審議会等で検討する

議員 子どもが病気になると保護者のどちらかが休暇を取り、保育をすることになる。病児保育事業の無償化、広域化で、村在住者は北筑後エリア、筑紫・朝倉エリア病児保育の利用ができるが、その施設が遠方にあるため実際には預ける状況にない。村総合計画には、「今後一層公的サービスとして子育て支援体制の充実を図る必要がある」と記されている。移住・定住を促進している東峰村で、病児保育事業を診療所等で実施できないか。

を行っている。こども家庭庁が定める基準を満たす必要があるため、保健・医療・福祉審議会や保育所審議会委員会で、今後の保育のあり方を検討していく。

住民福祉課長 村では病児保育施設を設置していない。そのため、福岡県が周辺市町村の病児保育施設を利用できるように広域協定を締結し、児童一人あたり2000円/日を上限に補助



東峰村立診療所



河川への重機の進入路を設置できないか
——災害対策室長 諸条件を満たした上で整備を図る必要がある

議員 8月10日の大雨で複数の頭首工に土砂が堆積した。重機を入れたところもあるが、今回補助は適用されたのか。

災害対策室長 平成29年、令和5年と比較し、被災箇所が一部のため中山間直払や農業振興基金等の活用を検討していただきたい。

村道長田板屋線改良について

議員 昨年の出前村長室で意見が出た、過疎計画に指定の村道長田板屋線改良について、計画内容や実施時期は。

村長 掛橋の架け替え等を含む村道の拡幅計画で、豪雨災害の影響もあり未着手だった。橋の強度、河川断面、大雨時の流量等を踏まえ、現在農林建設課で再度検討している。地元と協議し、不安の解消を図る。



東峰学園駐車場付近の河川の進入路

追跡! あの質問どうなった?!



帯状疱疹ワクチン接種は進んでいるか?

令和6年3月に一般質問し、同年4月から実施された带状疱疹ワクチンのその後は?

決算審査特別委員会より

議員 带状疱疹予防接種助成金28万6000円とあるが、何名が助成を受けたか。

住民福祉課 生ワクチン接種38名、不活化ワクチン接種44名、合計82名(接種率6・75%)。



带状疱疹(腕の写真)

带状疱疹は罹患率の高い疾患で、後遺症も持続します。50歳以上は助成があるので、予防接種を受けましょう!



村はどのような観光振興を目指しているのか
——村長 魅力ある施設を結びストーリーを作る

議員 アクアクレタ・ほうしゅ楽舎の活用状況は。

村長 アクアクレタは春先に破産管財人の手を離れ、10月初めから公募予定。方向性に合った事業主を早期に決定し、再開にこぎつけた。

ほうしゅ楽舎は令和6年度に宿泊・一時利用を含め2700名の利用があり、被災前の旧ほうしゅ楽舎の利用者数に戻りつつある。また、自家発電装置も備えており、地域の防災拠点としても利用している。

議員 BRT3駅周辺の振興計画をどのように活用しているのか。

村長 宝珠山駅は、オープンの準備段階まで来ている。

大行司駅は、便利で使いやすい東峰村の交通拠点となり、乗



整備予定の筑前岩屋駅

り合いタクシー等の結節点として、BRTと村の2次交通を繋ぎたい。

筑前岩屋駅は、基本的には水を活かす。水と村の資源を活かしたアロマ事業やヤマメの養殖等、施設の整備をしていく。

3駅をそれぞれ差別化し、駅から村内を周遊できる仕組みづくりを行いながら、計画を進めていく。



議員は普段
どんな仕事をしているの？



定例会

6・9・12・3月（計4回）の開催
議案の審議や一般質問等があります。
（9月：決算審査、3月：予算審査）

臨時会

定例会以外に急を要する案件等審議
するために開催します。

議会運営委員会

定例会前に開催し、議会のスケジュー
ルや審議する事案等を決めます。



常任委員会活動

（月1～2回程度）

所管課からの事業報告や政策サイクル
および喫緊の課題について協議してい
ます。

- ・総務常任委員会（所管：総務企画課、
住民福祉課、教育課）
- ・経済常任委員会（所管：ふるさと推進
課、農林建設課）

全員協議会

（月1回程度）

両常任委員会にまたがる課題や定例会
前に詳しく議案説明を聞く場合などに
開催します。



地域行事への出席や対外的な研修会への参加などの
様々な活動をしています



議長・副議長の 対外行事への出席

議長・副議長は、県町村議長会や広域圏事
務組合、環境施設組合等に出席します。

各種委員会への出席

議員それぞれが、村の各種委員会の議会
選出委員として参加し、意見します。

各種研修会への参加

（年2～3回）

県町村議長会等が開催する議員研修や広
報研修へ参加します。

視察研修の実施

（年1～2回）

- ・各常任委員会の取り組んでいるテーマに
そって、先進地の視察研修。
- ・議員全員で村の大きな課題に対する先
進自治体の視察研修。



シリーズ

みなさんの身近な議会となるために

第2回
全3回

3回シリーズで議会（議員）のシゴトについてお伝えします。
今回は議員の一般質問がどのように作成されているかを、9月
定例会を例にしてお伝えします。



どのようにして一般質問を考えているの？



私は9月定例会の一般質問をこのように作成しました

8月22日（約2週間前）

一般質問通告の提出

- ・まとめた質問原稿から、一般質問通
告書を作成
- ・議長が内容を確認し、受付
- ・議会運営委員会にて、通告書の精査
（内容確認・文字等の正誤チェック）

私は、通告書を先に作り、その後質
問原稿を仕上げていきます。

9月8日（当日）

本会議で一般質問

- ・制限時間は質問・答弁合わせて1時間以内
- ・答弁に対して、さらに深く再質問可能
- ・通告書に書いていない項目は原則質問
できない

質問するまで答弁内容が分からないので、
答弁に対する再質問はその場で考えるこ
ともあり、十分な質問の準備が必要です。

9月下旬～10月上旬
（定例会終了後～1ヶ月後）

みなさんへ報告

- ・会議録を元に、広報（議会ウォッチ・自
身の議員会報）の原稿を作成
- ・後援会に村政報告
- ・議会ウォッチの原稿は広報委員会
で精査

6月～8月（定例会3～1ヶ月前）

質問テーマの決定

- ・村の課題の中から、
- ・自身の政策課題
- ・住民との対話
- ・自身の「村政報告会」での意見など
質問する項目を決めました。

日々の地域の方々の声が、一般質
問のテーマになることが多いです。



8月上旬（1ヶ月前）

質問内容の精査

- ・質問する項目が決まったら、
- ・関係することについて資料を読む
- ・関係する方に話を聞く
- ・現場を視察する
- ・集めた情報や考えをまとめます。

8月中旬（1ヶ月前）

質問のまとめ

- ・精査した質問を、
- ・誰に（村長・教育長・担当課長）
- ・どの順番で聞か
- ・どのように言えば分かりやすいか
まとめて、質問形式に合わせた原稿
を作ります。

政策実現へ?! 政策が実現されているか
チェックするのも議員の仕事です。

買い物支援拠点 設計事業者決定

大屋根が生み出す 一体感あるデザインへ



設計事業者が提案したコンセプトイメージの施設

9月30日開催の総務常任委員会では、来年村内に建設予定のコンビニの設計事業者決定について、報告がありました。朝倉市甘木に事業所を構える「株」倉掛設計事務所が、16社が応募した企画内容で選ばれる（プロポーザル方式）にて、選定されました。

設計者が考える施設のコンセプトは、買い物支援・村民の居場所・交通の拠点などの機能をつなぐ大屋根が、村民の丸性を生み、利用や活動を促すことです。

これから、10月中旬に基本設計、2月中には実施設計がまとめられる予定で、食品アクセス協議会を中心に構想が協議されます。予定では、年度内に工事発注される見込みです。

高齢者熱中症対策

エアコン助成 2件導入できました

今年から始まった、高齢者のための熱中症対策エアコン購入助成に、2件の申請があり、エアコンが設置されました。

今年も9月まで真夏日になる日も多く、エアコンが欠かせませんでした。地球温暖化により、今後も夏は猛暑が続くことが予測されます。来年度以降の助成継続と、申請の支援について委員会としても注視していきます。



高齢者宅 室内エアコン取付写真

経済常任委員会活動報告

委員長 佐々木 紀嘉

持続可能な農業に向けて

省力化が見込める「乾田直播」の可能性は

かんでんちよくは

視察先

株式会社松原ファーム
(大分県国東市安岐町)

後継者不足が深刻な東峰村の農業において、省力化が見込める「乾田直播」の水稲作付に関して、先進的な事例を視察しました。この視察を通じて、東峰村の中山間地域においても「乾田直播」の水稲作付が実現可能かを検討し、今後の持続可能な農業の協議に活かしたいと考えています。

直播とは、水田に苗を植えるのではなく、種籾を直接田に播く栽培方法のことを言います。



乾田直播の田んぼ 難しい雑草対策



乾田直播の田んぼ 株間の具合



乾田直播機8条用

まず。乾田直播の面積は増加傾向にあり、その背景には人手不足が重なり移植栽培だけでは管理が間に合わなくなっている現実があります。その上で、省力化技術の二一ズが高まってきているとも言えるかと思っています。

乾田直播は、育苗が不要なため労働時間を短縮できるメリットがあり、水田への入水は梅雨明けくらいで良いとされています。あらしろ・うえしろの水掻きが不要なため、5月の水の無い時期に圃場に種を播くことが出来ます。

デメリットとして雑草対策などがありますが、これからの水田農業の一つとして乾田直播式農業についても、調査研究を行っております。

副村長さん

こんにちは

のぐちよし のり

4月に野口善規副村長が就任しました。
村に移住して感じたことを広報委員会で
伺いました。



東峰村の印象は？

皆さんがよくあいさつをして
くださるので、とても気持ちがい
い村だなと感じました。

夜に徒歩で帰宅していると、き
れいな星空が見えるのがすごく
いいです。

家族で移住して

感じたことは？

赴任が決まった時、子どもは友
だちと離れるので転校に反対で
したが、今では馴染んでいて安心
しています。東峰学園の4年生は
6名のクラスで、一人ひとりに丁寧
だなど、授業参観を見て感しま
した。

単身赴任と違い、休日も家族で
いるので、地域の方々が気にか
けていただいて、お声かけや野菜の
おすそ分けをいただき、大変感謝
しています。今後赴任される方に
も、「家族での移住」を勧めたい
ですね。

在任期間にやりたい事は？

BRT3 駅の整備、アクアク
レタの再開、コンビニ整備など、
これまで村が準備を進めてきた
取り組みを、形にしていきたい
と思います。

趣味や休みの過ごし方は？

子どもと一緒にランニングク
ラブで毎朝走っています。お借り
した休耕田で、家族で野菜づく
りを楽しんでいます。

ご意見やご感想をください!

議会広報紙について、皆様から
のご意見・ご感想を募集しています



お問い合わせ先：東峰村議会事務局

電話 72-2311
FAX 72-2038

編集後記

うだるような猛暑の日々
もようやく落ち着き、あっと
いう間に今年も残すところ
3カ月となりました。

稲刈りも終わりに差し掛
かり、秋の兆しも感じられる
ようになりました。私は食欲
の秋を楽しむ予定です。皆様
もいろんな秋を満喫してく
ださい。

芸術の秋、読書の秋、

スポーツの秋、実りの秋

東峰村だから感じられる
秋を見つけてみませんか？

(和田 将幸)

議会広報特別委員	高橋 弘展
委員長	佐々木 孝
副委員長	高倉美紀恵
委員	樋口 朗
発行責任者	伊藤 均